

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

森林伐採の抑止に繋がる製品包材原料の削減とストローレス化やバイオマスプラスチックへの転換による脱プラスチックを推進する。また、設備投資を行い製造機械の近代化と職員の能力向上による高品質な製品を作ることによって消費者に安全な製品の提供と賞味期限延長によるフードロスの削減に努める。事業の拡大による新たな雇用を生み出し地域に貢献する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	自社製品における環境に配慮した素材への変更とプラスチックの素材の削減	環境に配慮した素材変更またはストローレス化を行った自社製品品目数 2024年 9品目 2027年 12品目
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	製造ライン設備の更新による賞味期限延長を実施し、フードロスの減少に取り組む	牛乳の賞味期限の延長 2024年 製造日から10日 2027年 製造日から14日
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	製造量の拡大と新製品の開発により雇用の創生を生み出す	2024年 従業員数 59名 2027年 従業員数 62名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

くまもと県南フードバレー推進協議会など県と連携して製造施設の近代化や販路拡大、人材育成に取り組む。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	植物由来素材であるバイオマスプラスチックを自社製品に採用。	バイオマスプラスチック使用品目数 2021年 3品目 2024年 7品目
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	新商品にも積極的にバイオマスプラスチックを資材に取り入れたことで達成できた。	2024年 8品目
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	消費者に高い安全性と高品質な製品を提供する仕組みの構築。	国際認証 FSSC22000の取得 2021年 未取得 2024年 取得
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	組合全体で認証取得に必要な様々な課題に対して取組み取得することができた。	2022年 FSSC22000認証取得
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	新しい製品の開発を行うことにより新事業を立ち上げ雇用の創生を生み出す。	2021年 従業員数 54名 2024年 従業員数 62名
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	新規採用を行ったが各部署の作業量の平均化と効率化を実施するため部署間の異動を行うことにより指標の達成には至らなかった。	2024年 従業員数 59名

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。